

「初秋の新宿御苑を楽しもう！自然発見！子ども探検隊！」

日時： 2025 年 9 月 20 日 13:00~14:00

場所： 新宿御苑 母と子の森周辺

隊長： 深串泰光さん（副隊長：窪田） 参加者：子ども 5 名、大人 15 名

暑さが少し和らいだ9月 20 日、クッシー(深串)さんによる自然探検隊が開催されました。新宿御苑には 3 歳から 10 歳のお子さん5名と保護者、カーソン協会会員の方も多数集まってくれました。

ヒマラヤスギの下で各々名札を作った後、探検隊の入隊試験です。「太陽はどこ？」「風はどこから吹いている？」、みんな目をつむいだまま光や風を感じて、身体をくるくる動かします。「音いくつ？」では、「鳥の音がする！あ、こっちに別の鳥！」と、それまで気づかなかった音に気付く小学生。入隊試験、全員無事に合格です。

いよいよ探検隊出発！「緑色の小さなロケットを探せ！（※1）」「ギザギザのハートを探せ！（※2）」、わくわくする指令の数々に子どもも大人もセンス・オブ・ワンダー全開で歩き周るうち、なんだか少しずつ自然と溶け合っていくようです。（※1=ヒマラヤスギの雄花 ※2=ハンカチの木の花）

「ヒマラヤスギのウエストは？」の指令には、木の周りを囲んだ子どもたちが両手を繋いで測ったところ、全員が手をいっぱい伸ばしたのとちょうど同じ太さで、みんなで木をハグした気分。

隣り合うイチヨウとプラタナス、「どっちの木が温かいかな？」と手でそっと触れてみると、思った以上に温度差があってびっくりです。夏はイチヨウ、冬はプラタナスに手を当てたら心地良いかしら。

さあ、最後のミッションは宝物探し。宝の地図を手に入れて一斉に走り出した子どもたち、妨害役のクマをあっさり乗り越えていってしまい、クマが慌てて子どもたちを追いかける始末。みんなで力を合わせた「カメハメハ〜！」でクマを倒した子どもたちは、木のうろに落ち葉で隠されていた宝物(金の卵)を見つけ、無事に黒く光る宝の石(ヘマタイト)を手に入れました。

雨の気配に気を寄せ予定よりも早く閉会した途端に雨が降り始め、クッシーさんの英断にみんなで拍手しました。実はクッシーさん、下見を重ねて 21 もの指令を考えてくれていました。ぜひ続きを！楽しみにしています。

（窪田）